学校だより１０月号　さいたま市立西浦和小学校　令和６年９月２７日(金)

西小だより

《 学 校 教 育 目 標 》
ー夢がわき　心もはずむ　西小の子ー
・素直で心豊かな子
・進んでくり返し学習する子
・ねばり強くたくましい子

学校 Web サイト　URL http://nishiurawa-e.saitama-city.ed.jp/

～ よく学び　笑顔いっぱい　一人ひとりが輝く教育の推進 ～

新たな歴史を紡ぐ　～ 二者択一を超えて ～

校長　石田成夫

　二学期が始まり、例年ならば運動会に向けて練習や準備に盛り上がるところですが、今年は９月になっても熱中症警戒アラートや暑さ指数「危険」が発令される日が続き、なかなか全力で練習に取り組むことができませんでした。この暑さが続く中でも、校庭の桜が葉を落とし、柿の実が黄色く熟れていく様子を見ると、着実に秋が近づいていることを感じさせてくれます。
　さて、９月２８日（土）には、本校校庭で運動会が行われる予定です。（１０月１日（火）が予備日で以降は順延となります）昨年に続いて全校児童が一堂に会しての実施となり、不審者の侵入防止という安全上の観点から、事前申込による参観シール貼り付け制にさせていただいておりますが、人数的な制限は設けない参観となります。
　児童数の増加に伴い参観者数も多くなっている本校では、ＰＴＡの御協力のもと、学年ごとに色分けされた参観者シールを衣服に貼り付けていただき、観客席の前列を競技学年の保護者・親類の方に譲っていただくようお願いしております。子どもたちは、身近な大人の行動を見て学び、考え方を吸収しながら成長します。競技間の放送でも御案内いたしますので、私たち大人が子どもたちのよきお手本となり、観戦時の模範的な姿を示せるよう、前列の譲り合いに御協力をお願いいたします。

　熱中症に気をつけながらも、運動会に向け、西小っ子たちは準備や練習を重ねてきました。昨年度は６年生だけだった係活動に５年生も加わり、子どもたちの主体性が一層発揮される運動会となります。子どもたちが健康で、元気に運動会に参加し、練習の成果を十分に発揮できるよう御家庭や地域における見守りをよろしくお願いいたします。

　９月２０日、アメリカのメジャーリーグ（野球）において、ロサンゼルス・ドジャースの大谷翔平選手が、「５０－５０」という大記録を達成したとニュースになりました。この「５０―５０」という数字は、１人の選手が１シーズンでホームラン５０本と盗塁５０個の両方を達成したということを示しています。１２０年以上続くメジャーリーグの長い歴史において、ホームランを１シーズンに５０本以上打った選手は３２人いるのですが、その選手たちの中で最も多く盗塁した記録は２４個。大谷選手は、その２倍以上の盗塁を成功させていることからも、とてつもない記録であることがわかります。
　一般的にホームランをたくさん打つ選手は、大きなパワーをバットに込めるために筋肉を増やして体を大きくします。しかし、体を大きくするとスピードに乗った走りは難しくなってしまいます。そこで大谷選手は、単純に体を大きくするのではなく、速い動きもできるよう計画的に体づくりを進め、効率のいい体の使い方を意識して練習を重ねてきたそうです。もともと、バッターとピッチャーの「二刀流」を目指してきた大谷選手は、パワーとスピードの両方を発揮できる体づくりを進めてきており、そのことが、５０本塁打５０盗塁という大記録に結びついたのでしょう。
　私たちは、ＡかＢか、右か左か、進むか戻るか等、二者択一の選択を迫られることがあります。しかし、本当に選択肢は２つしかないのでしょうか。見る角度を変え、解決方法を工夫することで、両立させたり、第３の方法を見つけたりできる可能性はないでしょうか。
　今年度の西浦和小グランドデザインの中で「予測困難な時代を生き抜くためのエイジェンシーの育成」を示させていただきました。異常気象、自然災害、国際紛争、社会構造の変化など、かつて人類が経験したことの無い課題に直面するかもしれない未来を、子どもたちは生きていきます。その課題を解決する手段として、二者択一を超える新しい見方や考え方、「あれか、これか」ではなく、「あれも、これも」という、良い意味で欲張りな意欲をもって、みんなが幸せになれる社会を目指す子どもを育てていきたいと思います。